

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月30日

上場会社名 ジャニス工業株式会社
 コード番号 5342 URL <http://www.ianis-kogvo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山川芳範
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 富本和伸
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 0569-35-3150

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,355	13.1	173	69.1	186	71.3	159	△24.5
23年3月期第3四半期	2,966	△4.3	102	192.9	109	296.7	211	657.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	8.67	—
23年3月期第3四半期	11.31	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,508	2,269	50.3
23年3月期	4,398	2,112	48.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,269百万円 23年3月期 2,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—		
24年3月期(予想)				2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	6.3	200	45.5	220	50.4	180	△17.2	9.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、【添付資料】P.3「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	19,167,715 株	23年3月期	19,167,715 株
24年3月期3Q	836,182 株	23年3月期	699,182 株
24年3月期3Q	18,388,933 株	23年3月期3Q	18,680,041 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から景気回復の兆しは見えただけで、欧州の債務危機を背景にした世界経済の減速、タイの洪水による被害、長引く円高の影響等により、景気回復が足踏み状態に陥っており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社関連業界におきましては、住宅ローン減税、復興支援・住宅エコポイントの景気対策や復興需要もあり、新設住宅着工戸数は前年比プラスで推移しておりました。9 月以降は、前年比マイナスに転じるものの、減少幅は縮小してきており、緩やかに回復してきております。

こうした状況の中、営業体制を強化し、「フロントスリム」トイレを中心とした自社ブランド販売の強化を進めてまいりました。新商品としてフロントスリムの最上位機種としてタンクレストイレ「スマートクリン」を発売し、ラインナップ充実を図るとともに、拡販に注力してまいりました。また、安定的な売上高を確保する中で、震災復興支援による需要もプラスに働き、工場稼働率の向上を進めてまいりました。全社で取り組んでおりますコスト削減活動「スリム30」により、生産部門では製造原価低減活動を推進し、営業・開発・管理部門でも徹底したコスト管理を行い、収益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第 3 四半期累計期間の売上高は、3,355 百万円と前年同四半期に比べ 389 百万円 (13.1%) 増加いたしました。営業利益は、173 百万円と前年同四半期に比べ 70 百万円の増加、経常利益は、186 百万円と前年同四半期に比べ 77 百万円の増加、四半期純利益は、159 百万円と前年同四半期に比べ 51 百万円の減少となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、103 百万円増加して 2,051 百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加 17 百万円とたな卸資産の増加 83 百万円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、6 百万円増加して 2,457 百万円となりました。これは主として有形固定資産の増加 23 百万円と時価下落による投資有価証券の減少 12 百万円によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて、110 百万円増加して 4,508 百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、63 百万円増加して 1,224 百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加 16 百万円、1 年内償還予定の社債の増加 33 百万円、預り金の増加 18 百万円、設備支払手形の増加 35 百万円、賞与引当金の増加 39 百万円と 1 年内返済予定の長期借入金の減少 83 百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、110 百万円減少して 1,014 百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少 59 百万円と再評価に係る繰延税金負債の減少 55 百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、46 百万円減少して 2,238 百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、157百万円増加して2,269百万円となりました。これは主として、繰越利益剰余金の増加118百万円、土地再評価差額金の増加55百万円と自己株式の取得による減少14百万円によるものであり、自己資本比率は50.3%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年11月8日発表の通期の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	488,689	506,177
受取手形及び売掛金	1,029,754	1,016,016
製品	272,242	353,705
仕掛品	47,318	49,816
原材料及び貯蔵品	80,387	80,336
前渡金	270	—
前払費用	9,598	7,149
その他	22,990	41,772
貸倒引当金	△3,922	△3,916
流動資産合計	1,947,328	2,051,058
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	392,873	388,998
構築物 (純額)	30,569	27,788
機械及び装置 (純額)	225,955	251,748
車両運搬具 (純額)	173	98
工具、器具及び備品 (純額)	18,836	30,451
土地	1,460,728	1,462,548
建設仮勘定	39,781	30,957
有形固定資産合計	2,168,918	2,192,590
投資その他の資産		
投資有価証券	58,545	46,099
出資金	120	120
破産更生債権等	14,170	14,160
長期前払費用	7,340	4,673
差入保証金	38,317	37,969
投資不動産 (純額)	172,031	170,686
その他	16,700	16,700
貸倒引当金	△25,270	△25,260
投資その他の資産合計	281,955	265,149
固定資産合計	2,450,873	2,457,739
資産合計	4,398,202	4,508,798

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	596,019	612,081
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	119,952	36,420
1年内償還予定の社債	50,000	83,400
未払金	57,054	54,589
未払費用	30,552	37,574
未払法人税等	12,475	6,158
未払消費税等	14,721	20,726
前受金	3,948	3,948
預り金	4,890	23,265
設備関係支払手形	14,228	49,365
賞与引当金	56,874	96,824
その他	10	10
流動負債合計	1,160,727	1,224,366
固定負債		
社債	120,000	129,900
長期借入金	89,670	29,880
繰延税金負債	3,876	2,601
再評価に係る繰延税金負債	449,828	394,107
退職給付引当金	251,204	247,285
資産除去債務	9,756	9,922
長期未払金	40,470	40,470
長期預り保証金	159,703	160,296
固定負債合計	1,124,510	1,014,464
負債合計	2,285,238	2,238,830
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	100,000	100,000
その他資本剰余金	49,997	49,997
資本剰余金合計	149,997	149,997
利益剰余金		
利益準備金	—	3,693
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	365,058	483,838
利益剰余金合計	365,058	487,532
自己株式	△52,772	△67,431
株主資本合計	1,462,283	1,570,098
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,152	8,619
土地再評価差額金	635,527	691,248
評価・換算差額等合計	650,680	699,868
純資産合計	2,112,964	2,269,967
負債純資産合計	4,398,202	4,508,798

(2) 四半期損益計算書
第 3 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
売上高	2,966,374	3,355,604
売上原価	2,218,428	2,444,072
売上総利益	747,945	911,531
販売費及び一般管理費	645,522	738,297
営業利益	102,423	173,234
営業外収益		
受取利息	73	73
受取配当金	1,505	1,416
受取賃貸料	34,939	35,318
その他	17,551	6,566
営業外収益合計	54,070	43,374
営業外費用		
支払利息	21,166	4,809
売上割引	11,421	15,112
その他	14,759	9,736
営業外費用合計	47,348	29,658
経常利益	109,145	186,949
特別利益		
固定資産売却益	250	1,194
貸倒引当金戻入額	188	—
特別利益合計	438	1,194
特別損失		
固定資産除売却損	2,186	3,369
減損損失	85,221	—
投資有価証券評価損	—	6,000
退職給付制度改定損	—	14,411
災害による損失	2,186	—
環境対策費	25,372	—
その他	782	—
特別損失合計	115,748	23,780
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△6,165	164,362
法人税、住民税及び事業税	5,320	5,361
法人税等調整額	△222,718	△409
法人税等合計	△217,398	4,951
四半期純利益	211,233	159,411

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。